

令和3年度「非違行為防止研修」実施計画書及び実施報告書

※グレーのセルは計画段階で記入し、白黒反転しているセルは報告段階で記入。回数、月名等は数値のみ記入。

郡市名	市町村名	学校名	松本養護学校	校長名	渡邊 和幸
学校種(小:1,中:2,特支:3)	3	記入者職名	教頭	記入者氏名	土居 正城
電話番号	0263-59-2234	メールアドレス	matsuvo-sc@pref.nagano.lg.jp		
非違行為防止委員人数	10人以上	非違行為防止委員会主任職名	教頭	非違行為防止委員会第三者委員役職名	学校評議員
非違行為防止委員会実施予定回数	3	非違行為防止委員会の実施回数	3	非違行為防止委員会実施月	5,11,2
非違行為防止マニュアル点検改善予定期限月	2	非違行為防止マニュアル点検改善月	2	1人の教職員当たりの校長面談予定回数	3
1人の教職員当たりの校長面談実施回数	3	1回の校長面談の平均実施時間(分)	10	校長面談実施月	6,9,2
相談窓口の利用促進にかかわる工夫	児童生徒、保護者、職員に窓口の存在と場所を明示、利用促進のアナウンス			相談窓口利用実績	1
非違行為防止研修内容の公表方法	学校評議員会で説明	公表予定回数	3	公表回数	3
				公表実施月	7,12,3

○令和3年度の非違行為防止に関わる目標

目標	<ul style="list-style-type: none"> 「懲戒処分などの指針」「非違行為の根絶に向けて」等の資料に学び、職員一人一人が自分事としてとらえ、自己の教職員としての行動のあり方を振り返る。 継続的な研修を基盤に、グループワークや校内ルールの検討などを通して、職員が互いを理解し、語り合い、助け合い、指摘し合える同僚性を構築する。
----	--

○非違行為防止研修の実実施計画と実施報告

実施月	非違行為防止研修実施計画	実施報告(教職員の参加の様子や反応、感想など)	研修の回数(下記に回数を記入してください)										
			非違行為全体	校内ルール	チェックリスト	新事例	小グループ	その他	外部指導者	研修	情報漏洩	体罰	その他
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・飲酒運転、体罰根絶の誓い ・非違行為防止に関わる校長講話① ・児童生徒に対する性的行為根絶の共通ルール確認、自校ルールの確認 ・懲戒処分等の指針の周知 	飲酒運転、セクハラ等、非違行為は絶対に起こさないと決意を新たにしました。本校の職員であることに誇りを持ち、自らの言動に留意したいと思いました。	1	1						1		1	1
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・年間研修計画の提示 ・校長との個人面談① ・情報セキュリティ状況調査の実施、調査結果の共有及び情報セキュリティポリシーの再確認 ・非違行為防止に関わる校長講話② 	校内で扱う情報と対応する情報区分について知り、情報区分ごとの対応をしっかりとしていきたいと思った。 懲戒処分の対象となる行為について学んだので、今後は自らの言動をより律していきたい。	1								1		
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・飲酒運転防止、安全運転についての警察署員による講話(外部指導者活用) ・非違行為防止に関わる校長講話③ 	朝、時間がなくてあせっているときでも、今日の話を思い出して、遅刻をしてもいいから安全運転をしようと思った。	1						1	1			
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み前にあたり、公務員としての自覚と行動についての校長講話 ・非違行為防止に関わる校長講話④ 	気の緩みがちな夏休みは特に安全運転に気をつけようと思いました。	1										1
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・CAP研修(予定) ・飲酒運転根絶のためのワークショップ ・非違行為防止に関わる校長講話⑤ 	子どもたちの安全を守るため、遅刻や欠席の確認は確実に言い、「～だろう」で処理しないようにしたい。	1										1
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・「長野県子どもを性被害から守る条例」の再周知 ・非違行為防止に関わる校長講話⑥ 	児童生徒へのわいせつ行為はその行為で子どもを傷つけるだけでなく、その後様々な形で傷つけてしまうことになる。それを常に念頭におき戒めたい。	1					1					
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・校長との個人面談② ・非違行為防止に関わる校長講話⑦ 	校長先生との面談で、自分自身の課題などがはっきりしました。これからしっかりとしていきたい。	1										1
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・県人権教育推進員 依田哲郎氏による人権講話 ・非違行為防止に関わる校長講話⑧ 	目の前にある日常的事例に目を向け、視点を変えているような立場の人の気持ちを考えることで人権感覚を磨いていけることがわかった。	1							1	1	1	1
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・わいせつ行為根絶に向け、事例をもとにしたワークショップ(小グループ) ・情報セキュリティ状況調査(第2回)の実施 ・これまでの非違行為防止研修の成果を地域に発信 ・非違行為防止に関わる校長講話⑨ 	異性の児童生徒と一対一で密室にいないようにしたい。また、児童生徒からの悩みの相談は、個人的に受けるのではなく、チームで取り組み、わいせつ行為を行わないだけでなく、対応の精度を上げるようにしたい。	1			1	1			1	1		
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・「非違行為の個別事例に対する検証結果報告書」をもとにした性暴力根絶研修 ・校長との個人面談③ ・非違行為防止に関わる校長講話⑩ ・わいせつ行為根絶に向け、ワークショップの振り返りの教諭と性的行為根絶の共通ルール、自校ルールの再確認 	いかなる理由があってもわいせつ行為は絶対に行わないと改めて心に決めた。 わいせつ行為根絶のためのワークショップでは様々な意見が出されていた。皆さんの意見を取り入れて日々感覚を高めていこう。	1	1	1				1	1	1	1	1
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・非違行為防止チェックリストによる自己の姿の振り返りと来年度の重点の決めだし ・非違行為防止に関わる校長講話⑪⑫ ・校内ルールの内容の検討 	チェックリストを使って振り返りを行うことで、自分の中の課題に気づくことができた。来年度の取組に活かしたい。	1	1	1				1	1	1	1	1
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・非違行為防止チェックリストの集計結果の共有、研修の方向性についての確認 ・年度末にあたり個人情報の適正な管理について再確認 ・非違行為防止に関わる校長講話⑬ 												
合計			11	3	2	1	1	3	1	6	5	4	7

○実施した研修に対する非違行為防止委員(第三者の委員)の感想

・性暴力等非違行為の個別事例に対する「検証報告書」を全職員に配布し、学校長から事例の詳細及び共通ルールについて確認しており、同問題に対する学校の真剣さが伝わってきた。